



近代日本と差異の歴史

1980年代以降、日本社会の「同一性」が神話のように信じられてきたので、「多様性」社会への転換が求められるのですが、真実はどこにあるのでしょうか？ 私たちは、どんな経験を忘れ、同質の歴史を作り上げたのでしょうか。この講座では、特に「北海道」、「アイヌ」の視点から近代日本における差異の歴史を捉え直します。

金曜日開講

10:00～11:30

- | | | |
|---|--------|---------------------------|
| 1 | 11月12日 | 徳川社会と差異の概念—日常と国際社会から |
| 2 | 11月19日 | 明治維新とアイヌ—「日本人」と「アイヌ民族」の概念 |
| 3 | 11月26日 | 差異と帝国—「植民」人の移動と教育から |

講師

長谷川 和美

名古屋学院大学外国語学部講師。

専門は、歴史社会学。特に人種、ジェンダー、植民地主義を中心に

19世紀の近代日本やグローバル史を研究。大学では、英語によるグローバル・イシュー、アメリカ研究等の授業を担当。

講義の対象

興味のある方ならどなたでも

定員

20名

受講料

3,000円